



ガラス廃材の建設資材
などへの再利用を推進し
ているミラクルソル協会
(原裕理事長)は22日、
第16回技術講習会を名古屋

ミラクルソル協会 幅広いテーマで技術講習会

屋市内で開いた。国や地
方自治体、建設会社、コ
ンサルタント会社などか
ら約150人が参加。ミ
ラクルソル工法の最新情
報のほか、公共事業での
発注者と受注者の連携か
ら、地球温暖化によって
迫られる防災事業まで、
幅広いテーマの講演を聞
いた。写真。

国土交通省中部地方整
備局企画部の岡田昌之技
術開発調整官が「公共事
業はパートナーシップか
ら」をテーマに特別講演
した。岡田氏は、発注者
と受注者、地元の利害関

係者の信頼関係づくりの
重要性を、自らのこれま
での体験をまじえながら
話した。

また、地球温暖化と大
災害増加の関連について
佐賀大学の林重徳名誉
教授が講演した。林氏
は、温暖化による氷河の
融解による大陸地殻の荷
重減と、海水量の増加に
よる海洋地殻への荷重増
が、火山活動の活発化や
プレート境界での地震の
増加につながると指摘。
平安時代など温暖期に連
続した、津波を伴う大地
震などを踏まえ、今後、
全国規模で海面上昇を前
提とした防災対策に取り
組んでいく必要を訴え
た。

多目的材料としてのミ
ラクルソルの活用技術に
ついては、佐賀大学低平
地沿岸海域研究センター
の荒木宏之教授が説明し
た。ミラクルソルは、空
きビンなどのガラス廃材
から作る、多孔質間隙構
造を持つ軽量材料。吸水
性や保水性に優れる。荒
木氏は、ミラクルソルに
よる水質浄化と、資源と
してのリンの回収につい
て詳しく話した。

建通新聞

中部

発行所 建通新聞社
中部支社 名古屋市西区浄心1-8-17
〒451-0061 電話(052)523-2611
三河支局 ☎(0564)21-2461
名古屋支局 ☎(052)523-2611
岐阜支局 ☎(058)263-1186
三重支局 ☎(059)227-7521
通信部・美濃加茂・北勢
<http://www.kentsu.co.jp/>
新聞定価6ヵ月 39,900円(税込)
©建通新聞社 2012
発行紙
東京/神奈川/静岡/大阪/岡山
香川/徳島/愛媛/高知